

No.254  
Jun. 2026



結婚しました! (渡部惇さん・王麗媛さん)



宣教レポート

近況&祈禱課題

インフォメーション



夫婦一体となって宣教へ

## インドネシア 渡部 惇・王麗媛



ハレルヤ！いつもお祈りとサポートをいただきありがとうございます。

今年の2月下旬に宣教地のインドネシアから一時帰国しました。そして、3年ぶりに日本で花見をすることができました。今までは「花より団子」の自分でしたが、久しぶりの桜を見て、神様の作られた自然の素晴らしさを感じ、日本にいる恵みを感じました。

祈りの課題にも書きましたが、4月11日に中国出身の王先生と結婚式を挙げることができました。もともとは昨年9月の予定でしたが、私のガンの発病に伴い延期することになりました。私も王先生も結婚式をようやく挙げることができ、たくさんの方々が結婚式に來られ、吉永先生から祝辞をいただくなど、とても祝福に満ちた結婚式でした。自分の教会だけでなく、

王先生の教会の方々も今回の結婚式を通して、インドネシア宣教への関心も深まったのではないかと思います。

また、中国にいる王先生のご両親が來られなかったのは残念ですが、親族の方が來日され結婚式に参加し、日本を観光できてとても良い時間を過ごせたと思います。5月2日には中国での結婚披露宴を行う予定です。中国の親族と良い交わりができるように、昨年イエス様を受け入れた王先生のお父さんが洗礼を受ける心が与えられ、無事に授けられるように祈っています。中国からの帰国は5月7日を予定しております。

インドネシアへの再入国は、6月頃を予定しています。王先生は所属教会にて派遣宣教師となるように準備しています。夫婦揃って宣教地に入り、主の働きを行うことができるようにお祈りくださると嬉しいです。主のみわざを期待します。



留学生伝道と帰国準備

## イギリス 相馬 裕美



お祈り感謝します。昨年秋からオックスフォードに來ている留学生たちも帰国の時を迎えました。私が関わっているのはそれぞれ30人ぐらいの日本人留学生とアジアから來ている留学生です。彼らとクリスマスやイースターを共に過ごしながら関係を深め、バイブルスタディや礼拝に誘ったりしてきました。イースター後に行われた留学生キャンプ(BWA)にはイギリス中から200人ほどの留学生が参加してくれました。オックスフォードからは、タイ、マレーシア、香港、中国からの留学生を連れていきました。キャンプ最終日の夜はイギリスの伝統的なダンスをみんなで踊りました。40カ国からイギリスに集まってきた留学生達と国も文化も超えて楽しく踊る姿に黙示録7章を思い出していました。きっと天国ではこんな感じに「国民、部族、民族、言葉」の違う私たちがイエス様と一緒にあが

めて、賛美しているんだと感動して見ていました。午後には、留学生が帰る国ごとに分かれて帰国準備のためのスモールグループがあります。私は日本語グループを担当しました。この留学生たちのほとんどは5月に帰国します。

私たちの宣教は「種まき」がほとんどで、やっと芽が出た状態で「帰国」となってしまうのは本当に寂しいのですが、私たちが蒔いた種がどこかで芽を出し、いつか実を結ぶという神様の壮大な救いのご計画の一部を担わせていただいていると思うと、神様への感謝の気持ちでいっぱいになります。

今年の夏はサバティカルをいただいて、3ヶ月間日本に帰ります。ミニストリーから少し離れて神様と過ごす時間、家族や教会の人たちと過ごす時間、日本に帰ってきた留学生たちに会う時間を楽しみにしています。

## 近況 & 祈禱課題

### インドネシア 今西勇太・茉莉

- ・7月2-5日に開催されるリユニオン・キャンプの準備と祝福のために。これまでの神様の忠実な働きとこれからの実り豊かな働きへと前進する励ましとなるように。
- ・リーダー育成プログラムのために。新たな開拓伝道者、長老、執事が立てられるように。

### 台湾 高井ハラー由紀

- ・2月以降、ある事件が原因で台南神学院は苦境に陥っています。主が神学院を守ってくださると同時に、この危機を通して神学院に霊的な前進が与えられるように。
- ・8月末に英語教会 TICC と幾つかの英語教会合同のリトリートが企画されています。大いに祝われますように。
- ・長男の日本でのインターンシップが守られ、次男もボストンで教会につながるこ

とができ、感謝です！

### タイ 新納真司・玉皇

- ・2月に洗礼を受けた高木兄が学びを通して信仰が成長していくように。
- ・未信者に対する取り組みを強化しています。一つひとつ実のあるものとなるように。
- ・来年3月に25周年記念会をします。その準備のために。



遣わされた場所で、様々な国の人に福音を

ドイツ 井野葉由美



昨年後半、ドイツ語で福音を語る機会が与えられました。11月にベルリンの二か国語礼拝に招待され、地元のコラス隊とともに音楽礼拝を捧げました。「音楽は、神を賛美するために始まったもの」というメッセージをドイツ語と日本語で語ったところ、コラス隊のほとんどは神を知らない方々でしたので、音楽について考えるきっかけになったようです。また、ミュンヘンのインターナショナル教会のイブ礼拝でも、メッセージを語らせていただきました。ドイツ語でしたが、集まっているのはアフリカや中東の方々で、自国では福音を聞くチャンスが少ない方々です。移民を中心とした礼拝があり、ドイツ国内で福音宣教のチャンスがあることはすばらしいです。

年末には、ドイツ・ポーランド・チェコの国境にある、「主の守り」を意味するヘルンフートに行きました。18世紀、プ

ロテスタント敬虔主義の人々をツィンツェンドルフ伯爵が保護し、モラヴィア兄弟団を形成した町です。この群れはジョン・ウェスレーに影響を与え、メソジスト教会の設立につながりました。韓・独・日の参加者で行われた今回のカンファレンスのテーマは、北朝鮮と大韓民国の和解で、私は朝の祈り会のショートメッセージを担当しました。かつて東西ドイツの統一を経験した、私と同室になった旧東ドイツの方は、統一によりすべてのシステムが変わり、学んできた事が何も役に立たなくなるという混乱と消失感を経験したので、何かを信じるのに恐れがあったと言います。その方が、このカンファレンスを通じて、イエス・キリストを信じる決心をなさいました。すべての人に主との和解、隣人との和解がありますように。

#### インドネシア 浅井俊貴・ひかり

- ・与えられている幼稚園生～大学生の日々の生活・学びが守られるように。
- ・この教育宣教の働きを通して、キリストの弟子が育っていくように。
- ・学校が大きくなっている中であって、良い働き手が与えられるように。

#### 要配慮国 神戸希望

- ・宣教地の人々の救い、差別されている女性や貧困層に神への希望と回復を。

- ・シングルマザー・リトウとの聖書ポストカードプロジェクトの祝福。
- ・学校の日本語クラスの生徒が与えられるように。ボランティアの日本語クラスとピアノクラスの祝福。
- ・Pさん宅のフェローシップで良い関係と交わり、奉仕ができるように。
- ・みこころの道が開かれ、共に働く良いチームが与えられるように。霊肉魂の守り。

#### インドネシア R・K

- ・お祈り感謝します。4月上旬、医師より制限が解かれました。完全なる癒しとさらなる体調の回復のために。
- ・5月中に帰国前のままの家の管理、また今度の歩みの視察のため、インドネシアに行く予定です。
- ・今後の歩みの上に主の導きがあるように。

# 宣教フォト



イースター礼拝のチラシ配布 (宇井宣教師)



ジェームス先生とミキ先生 (長澤宣教師)



ピライ教会での紙芝居奉仕 (山崎姉妹、在原宣教師)



ツィンツェンドルフ伯爵居城跡 (井野宣教師)

## 要配慮国 ちえ

- ・スラムの子どもたちが感染症から守られ、交わりや賛美ダンスを通して、多くの人に福音を届ける事ができますように。
- ・青年たちの信仰の成長と、彼らから溢れるキリストの愛が多くの方々に流れていきますように。
- ・最も福音が届きにくい人々への伝道の道が開かれますように。

## 要配慮国 戸山大地

- ・長期ビザが与えられ現地に戻っています。すべての手続きがスムーズに完了するように。
- ・健康が守られて、文化を良く知り、現地語を習得できるように。
- ・未伝コミュニティに繋がり、福音を伝えるための聖霊の知恵と力が与えられるように。

## 要配慮国 みか

- ・学生と始めた聖書を読む会を通して、学生がイエス様をさらに知り、信仰が成長しますように。また彼らを通して、他の学生たちにも福音が広がりますように。
- ・良き同労者が与えられますように。



## デピュテーションの恵み モンゴル 高橋真一・千恵美



年初からデピュテーションの機会が多く与えられています。モンゴル派遣当初から祈りで支えて下さる先生方や姉と喜びの再会、新しい出会い、多くの恵みをいただきました。主の御名を褒めたたえます。ニュースレターを読み、祈って下さっている方々の宣教への情熱と主への献身を目の当たりにしています。宣教地で、異文化、厳しい生活環境、物事が一向に進まないもどかしさ、病気や危険に直面する時、お祈りによって支えられてきた14年間であることを思い、今なお、モンゴルへ遣わされていることは大きな恵みです。

長年継続している超教派の世界宣教祈禱会、生涯に80名の里子をお世話し今も継続中の牧師先生、忠実に仕えておられる教会役員ご夫妻、会堂建築のため奮闘中の姉、日本宣教に重荷を持つ若い国際結婚カップル。久しぶりにお会いし共に祈る

ことができ感謝でした。それぞれが置かれた場所で、神様と教会に仕えておられるお姿に、多くを教えられ、励まされました。神様の豊かさ広さ大きさに改めて目が開かれています。中でも、世界宣教に心を尽くして祈られる御年92才の牧師先生、礼拝でオルガン奏楽される99才の姉にお会いし、その姿に感動。日本の教会の底力を見る思いです。

6月のモンゴルツアーに真一の母(86才)が同行します。昨年、召された父と共に約70年間、主と教会に忠実に仕えてきた器です。モンゴルで主が存在を豊かにお用い下さると期待します。お祈りに覚えてくだされば感謝です。

「このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私たちも…自分の置かれている競争を、忍耐を持って走り続けようではありませんか。」(千恵美)



## あなたの口を大きく開けよ タンザニア・日本ベース 安川圭吾・美穂



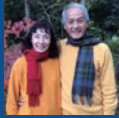
大阪の河内長野市で私たちの自宅を拠点に始まったミッションハウスは大きな問題を抱えていました。自宅がある地域が協定により宗教施設の運営が許されていなかったのです。公に宣伝もできず、近隣に音が漏れないように気を使いながら細々と礼拝を捧げる「隠れキリシタン」のような状態が続きました。ある日、そのまま教会として使えるような物件(車10台の駐車場付)が売りに出されているのを発見しました。期待に胸を膨らませて内見に向かいましたが、基礎に欠陥があることが判明し断念しました。帰宅した後、夫婦で主に祈りました。「欠陥に気づかせてくださり感謝します。さらに良い場所を与えてくださると信じます。」すると、もっと素晴らしい場所が備えられるという確信と平安が訪れました。翌日の祈禱会でこの経緯を分かち合い皆で祈ったところ、その日初めて出席した姉妹

から「良い場所があるのですが」と声をかけられました。それは、自宅から徒歩3分の住宅地の外れにあるレンタルハウスでした。普段からすぐ横の道を通っていたのに、貸しスペースがあるなんて全く知りませんでした。そのレンタルハウスは地域の人々の交流のために運営されているのですが、週末は空いているとのことでした。オーナーさんは幼少期に教会の目の前に住み、CSに通った経験があるため、礼拝での使用について快諾してくれ、「私も礼拝に出席したい」と喜んでくれました。この施設はピアノ、ステージ、キッチンが完備されており、礼拝後の交わりも可能である上に、地域協定の対象外であるため、公に宣伝できるようになりました。主のなさるみわざは本当に不思議です。(圭吾)

## 近況 & 祈禱課題

### スウェーデン派遣 Y・I

- ・バングラデシュ人Fさんの救いのために。
- ・一時帰国後のビザ申請が順調に進み、許可を得ることができそうです。
- ・霊肉の健康が支えられ、事件・事故から守られるように。



## 目に見えるリバイバル

### アルゼンチン 在 原 繁・津紀子



4月10日は、私たちが奥地宣教地に着任した記念日です。時は川のように流れました。今年で宣教39年目に突入しています。経済恐慌疲弊の国内、失業にうちひしがれた国民、全国的暴動、戒厳令発令などが新米宣教師の私たち夫婦に炸裂し、しかし、たとえ暗闇が深くても、主イエスは光となり輝いていました。「リバイバル」がそれでした。その後、第2次から5次リバイバルを通りながら、アルゼンチン諸教会は魂の大収穫と教会成長を続けている事をお伝えします。目に見えるところを挙げてみましょう。1) 驚異的な教会成長 2) バプテスマ 3) 回心する若者たち 4) 集會に満ちる「臨在」 5) 宣教熱。

奥地ミシオネス州のみ述べます。1988年の宣教地着任時のUAD(アルゼンチン ウニオンアッセンブリー教団)教会数はわずか7教会に過ぎませんでしたが、現在は170教会を優に

数え、今なお増えています。教会規模により異なりますが、受洗者は一教会で月平均5～7名を数え、青年が目立つようになりました。

以前に流行った伝道集會はほぼ姿を消し、変わって「祈禱會」と「交わり會」が回心者獲得(救霊)の場となっています。これは、祈禱會と交わりに「愛」と「臨在」が豊かだからだと思います。「トラクト配布」は殆ど行われません。代わって、クリスチャンたちが「見せるトラクト」となり、人々を教会へと導いています。

アンテオケの大田総主事夫妻が12月に来訪。各地を視察して行かれました。入れ替わるように、山崎日香里姉(坂戸キリスト教会会員)が視察目的で50日間滞在されました。熱き交わりより「ちから」をいただき感謝しております。(繁)



## 福音の前進の兆し

### 国内 国際教会牧会 宇井英樹・由美



新しい動きが静かに始まっています。メンバーたちが積極的に教会の働きに加わっています。イースター礼拝で、数名の人たちがマリヤが復活のイエスに出会った場面を演じました。英語と日本語でセリフを録音し、墓の場面などをスクリーンに映すなどもすべてメンバーたちが準備しました。また、3週間前から、日曜日の午後、礼拝会場のあるビルの前を通り、由美がサクスを吹き、メンバーたちがイースター礼拝のチラシ配りをしました。イースター礼拝の当日には数名のノンクリスチャンが参加してくれました。人々が教会につながるよう、お祈りください。

祈ってきた同労者を迎えることになりました。お祈りに感謝します。チャンド(夫、パキスタン人)とヤオ(妻、ベトナム人)が私たちの働きに加わります。これは神様の奇跡です。パキス

タンは96%が敬虔なイスラムの国で、その国籍の彼にキリスト教宣教師のビザが下りました。パキスタンの一般的な月収は2万から3万円です。その国の教会が資金援助して日本に宣教師を送り出します。しかしそれでは十分ではないので、日本で彼らをサポートする体制が必要です。またヤオは平日バイトをします。彼らは日本語を自分たちで学びながら、ニューライフで英語で働きをします。ヤオを中心に日曜日の午後ベトナム語の集會をしようと話しています。彼らの経済的必要が満たされるように、適切な住居が与えられるように、また日本語の学びのためお祈りください。英樹は、多文化共同体の形成をテーマに博士論文を書いていましたが、最終口頭試問を終え、審査を通りました。靈的形成と教会のリニューアルを軸に、働きが拡大していくようお祈りください。(英樹)

## 近況 & 祈禱課題

### ベルギー 川上寧・真咲

- ・5月15日(金)に開催予定の吉村美穂姉・野田常喜兄のソプラノ&ピアノコンサートが祝され、多くの方に福音の種蒔きができますように。
- ・5月20日(水)～6月25日(木)まで真咲宣教師がデピュテーションのために日本に一時帰国します。旅の安全が守られ、各地での交わりが祝され用いられますように。

### インドネシア 高橋央也・恵

- ・求道者のYさん、K家族の救いのため。
- ・6/16～18のバリJCFキャンプ、6/19～22の東京オンヌリチームの来訪のために。
- ・6/24～7/22の一時帰国時のデピュテーションの祝福。

### 北フランス 宮坂鉄也・ジヤフネメ

- ・日々の生活の中で、「主との関係のリニューアル」をすることができるように。

- ・知り合いのノン・クリスチャンの中から、主を知りたいという飢え渇きを持った人が現れるように。
- ・長男の待希の進路に主の導きがあるように。

### 韓国 朴ダニエル・リムヨフジョン

- ・ヨンジョン師の手首の手術後の回復のために。
- ・19年目の歩みをスタートした、日本ビジョン教会のために。



春、千客万来!?

韓国・長澤久美子



白木蓮、紫木蓮、梅、桃、桜、水仙、連ぎょう、サンシュユ、チューリップ、そしてツツジと 続けて咲き誇る美しい季節、この春を造られし我らの主をほめたたえます。アンニョンハセヨ！アンテオケの皆様お元気ですか？ いつも変わらぬお祈りとご支援に今日も感謝します。

すでにご存知のように一昨年 12 月にガンの手術をし、その後 6 ヶ月毎の 2 度の定期検診も良い結果でした。主の助けと癒し、そして皆様の背後のお祈りに心より感謝いたします。主人も喜んで、夫婦ともども守られ健やかに主の宣教、牧会のご奉仕ができますことは祝福です。

さてコロナ後に少しずつ訪問されるお客様が来られる様になり、少し忙しくなっておりますが、それに勝る幸いなお交わりが与えられています。この 4 月から 5 月の半ばまでには

4 組の訪問があります。早速先週はとても嬉しいジェームズ & ミキ先生ご夫妻の訪問がありました。先生方はアメリカから日本へ宣教師として 3 年前に来られ、現在は名古屋国際教会でご奉仕されています。今回たまたま韓国の大田(デジョン)にある神学大学(三男ヨハン牧師が卒業)で学びと訓練の時間が与えられ、それに合わせて江華インマヌエルろう者教会でご奉仕していただきました。息子のヨハン牧師とはアメリカの神学大学院で知り合い、その後 Beautiful Church や Good Samaritan Church での働きを通して、ジェームズ先生からたくさんのことを教えられ、訓練を受け、また妻であるエスタさんと出会って結婚し、現在日本への宣教師として準備中です。先生方との出会い、本当に主の導きのタイミングには驚かされます。皆で主に感謝を捧げました。

## 事務局新体制について

去る 4 月 20 日の年次総会において事務局新体制が決定されました。今回のニュースに就任ご挨拶を同封いたしました。高山嘉津子事務局長の代行として、吉永輝次先生が就任されました。

先生は元々アンテオケの主事をされ、海外宣教にも精通しておられます。そのようなわけで、我々事務局スタッフとしてもとても心強く思っております。当面、この体制で頑張っておりますので、皆様方の尚一層のご支援をよろしく願いいたします。

(写真は右奥から時計回りに、吉永先生、佐藤摂子主事、菅野和彦スタッフ、若林俊スタッフです。)



・ 3 月に始まった JBA19 期訓練生のために。

# インフォメーション

## 献金芳名リスト・教会および団体 (1月~3月)

明石福音 アルゼンチン宣教を支える会 (2)  
 アンテオケサポーターズ 石坂師を支える会  
 (3) 井野師を支える会 (4) インドネシア福音  
 (3) インドネシアミッション 宇井師を支える  
 会 (3) 宇井師を支える会事務局一同 浦和  
 福音 (3) 大磯キリスト (3) 大阪栄光 香住  
 丘キリスト 片柳福音自由 (2) 可児福音 (2)  
 上山聖書 かもい聖書 (6) 韓国ろう者宣教支  
 援会 行田カペナント 久米師を支える会 (3)  
 クリスマンフェローシップチャーチ 神戸  
 師を支える会 (3) 郡山キリスト (3) 御殿場  
 純福音 鈴鹿キリスト福音 (3) 相馬師を支える  
 会 (3) 園田チャペル 高橋央也・恵と共に  
 歩む会 (3) 立川駅前 垂水 (4) タンザニア  
 ミッション (3) チベット宣教支援会 千代  
 田福音 津田キリスト 土崎グローリア 東  
 栄福音 東京若枝 (3) 戸山師を支える会 (3)  
 名古屋一麦 (3) 奈良福音 (3) 新居浜キリス  
 ト 日本イエス教団事務所 (3) 朴師を支える  
 会 (3) 平塚福音 (2) プラトナの会 (3) 北海  
 道聖書学院学生会 本郷台キリスト (3) 丸亀  
 聖書 未伝地ミッションを支える会 (3) モン  
 ゴルミッションジャパン 八尾ホープチャペル  
 山形響者キリスト 大和カルバリー (3) ライ  
 トハウス新宿チャーチ ライフリバーチャーチ  
 浜北 栗東キリスト 渡部師を支える会 (3)

## 献金芳名リスト・個人

阿部克己 秋元さん 東静 (3) 伊佐治洋平  
 井野葉由美 今西太治 岩井輝子 (3) 岩井清  
 Incheon Paik(3) 宇井英樹・由美 (3) 内山  
 義彦・和子 大橋祐星 大矢一英 オーバトン  
 来水 奥秋健治・和子 押方恵 甲斐博  
 (2) 梶井洋子 (2) 梶川光・志帆 加藤裕子  
 川上寧・真咲 Kim Minseok (3) コダイラタ  
 ダナオ 島谷みとり (2) シモノタケシ 城山  
 直子 (2) 高井ヘラー由紀 (3) 高橋真一 高  
 村昌昭 (2) 田中久美子 トゥール彩実 (3)  
 トミヤスアツシ 猶原順子 中奥龍子 中見  
 透 西岡まり子 野村佳代子 林正敏 姫井雅  
 夫 福澤満雄・圭子 星出卓也・薫 (3) ホン  
 ダヨシフミ 松丸嘉也・美香 マツヤマヨウコ  
 三浦岸雄 (3) 森和亮 ヤスイメグミ 山下祐  
 弘 (3) 山田初子 山中敬子 匿名 (10)  
 (教会・団体・個人 計 203件)

## 事務局からのお願い

ご献金のお振込みには、所定の赤色の払込取  
 扱票か、「ゆうちょダイレクト」をご利用く  
 ださい。

## アンテオケ宣教会の口座情報

- ゆうちょ銀行  
00170-4-10379
- 三菱UFJ銀行  
池袋東口支店 (普通) 1068695

## オンライン献金

利便性のために、これまでの献金あて先の  
 他に、オンライン献金を始めました。ご利用  
 いただける方は、こちらのQRコードか  
 らご利用ください。



## 2025 年度会計報告 (25.4.1~26.3.31)

### 収入の部

一般献金	7,947,802
分担金	3,375,000
銀行利息	5,039
アンテオケサポーターズより	250,000
アンテオケデー献金	652,500
その他	79,980
前期繰越金	6,958,911
収入合計	19,269,232

### 支出の部

通信費	314,108
交通費	379,890
出張費 (国内・海外)	1,492,939
ニュース関係費 (1360ヶ所 x 4回)	1,525,628
活動費	337,700
給与 (4人分)	4,957,674
賃借料	1,135,200
支払手数料*	471,727
備品費 (PC購入、会計ソフト更新)	355,020
その他	1,505,811
次期繰越金	6,793,535
支出合計	19,269,232

\*うちオンライン献金分 25万円

- 2025 年度一般会計につきまして左記の通り  
ご報告します。
- 最終的には若干のマイナスとなりましたが、  
ほとんどの支出が献金によってカバーされて  
おりますこと、皆様のご支援に心より感謝い  
たします。
- それと前号でもお知らせしましたが、高山嘉  
津子事務局長へのサポート献金は最終的に  
2,186,200円が捧げられましたので、ここ  
にご報告するとともに、皆様からのご厚意に  
対し改めてお礼申し上げます。ありがとうご  
ざいました。



## アンテオケ宣教会

〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル 203号  
 TEL: 03-5577-7035 E-mail: jimukyoku@jantiochm1977.net  
 ウェブサイト jantiochm1977.net 郵便振替 00170-4-10379



公式サイト  
& SNS

